

# 令和 5 年度の具体的な取組の方向性（案）

令和 5 年 5 月 15 日

## 令和 5 年度の具体的な取組の方向性（案）

特別市制度の実現をはじめ、多様な大都市制度の早期実現に向けて次のとおり取り組む

### I 【機運醸成に向けた取組】

- 指定都市が一体となった広報の実施  
⇒ 継続した広報（ポスター、デジタルサイネージ等）、分かりやすい事例の整理
- 国や国会議員に対する働きかけ  
⇒ 指定都市を応援する国会議員の会との連携、  
地元選出国会議員への積極的な働きかけ、二重行政等の実態調査・整理



大規模商業施設における市民向け広報



指定都市を応援する国会議員の会  
役員勉強会

# 令和5年度の具体的な取組の方向性（案）

## II 【意見表明の機会創出に向けた取組強化】

- 指定都市市長会の発言力強化と意見表明機会の更なる創出  
⇒ 第33次地方制度調査会等への積極的な働きかけ
- 経済界と連携した取組  
⇒ 経団連や経済同友会など経済界との連携の強化
- 情報発信の仕組みの構築  
⇒ 指定都市市長会事務局、各市東京事務所の協力による国や国会議員等への情報発信体制の構築

## III 【制度の深化に向けた調査・検討】

- プロジェクト（市長級）で学識者等を招いて議論（7月）  
作業部会で学識者等を招いた勉強会開催（都度開催）  
⇒ プロジェクト参加市による独自の検討の蓄積や実績をプロジェクトでも共有  
⇒ 制度深化の検討結果は、11月以降の総務省に対する提言文にも反映した上で提言活動を実施

※総務・財政部会とも連携を強化